



セイビ堂 営業本部



デジタルサイネージ施工例

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
阿部 慎也

各業界の世界を変えるビジョナリーカンパニーを目指す

日本における社会環境は海外諸国とは異なる独自の部分も多く、日本特有の文化に合わせたものをグローバルな視点から作っていかなくてはなりません。私たちは「驚きと感動あふれる豊かな社会の創造」に全力を尽くしており、自社工場による製工一貫体制の強みを活かし、技術の向上、工法の研究開発、高品質の看板づくりに常に全力を注ぎ、お客様の信頼と期待にこたえるべく、日々創意工夫に努めております。近年、企業ブランドの訴求やサービスの周知に関する手法は、看板・ネオンサインからデジタルサイネージへと変化してきました。弊社では、市場の大きな変化に対応するため、人材と工場設備のデジタル化を推進すると共に、労働環境や待遇向上にも注力し、全社一体となって100億ビジョンを達成したいと考えます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年度、売上高101億円達成に向けて、デジタルサイネージ事業で成長率24.3%、看板事業で成長率10.7%を目指す。



課題

デジタルサイネージ事業の課題

- ・生産能力増強に向けた大型サイネージ製品の製造ライン構築
- ・大規模プロジェクトの同時進行を可能にする組織体制の再編成

看板事業の課題

- ・生産能力向上を目的とする看板製品専用の工場集約
- ・自社の特徴を最大化させる市場セグメントの細分化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

デジタルサイネージ事業の成長手段

- ・デジタルサイネージに特化した工場建築と生産体制の構築
- ・搬送ロボットとロボット制御を含めた生産管理システムの導入
- ・全社のデジタル化を進めて得た余力で人材を育成

看板事業の課題

- ・既存工場のレイアウトを看板事業専用に変更しラインを集約
- ・デジタルサイネージ製品とのクロスセル
- ・高いデザイン性を求める高付加価値案件への注力

実施体制

- ・代表取締役 阿部の旗振りのもと、営業、生産、デザイン、設計、調達を担う全役員が参画してプロジェクトチームを結成
- ・ISO9001の品質マネジメントによるPDCAサイクルの実施
- ・自社ビジネスと工場ロボットに特化した生産管理システム、自社基幹システムの連携による情報一元化と意思決定の迅速化を図る
- ・抑制した製造コストを従業員一人ひとりの賃金に反映させる
- ・100億ビジョン達成を全社に浸透させ、モラルを向上させる

- 本社所在地：茨城県鹿嶋市長栖1879-207
- 事業概要：看板、ネオンサイン、デジタルサイネージの設計、製造、施工、販売

- 常時使用する従業員：50人（2024年8月期）
- 現在の売上高：22億円（2024年8月期）
- 法人番号：2050001020255
- Web：<https://seibidou.jp/>